

雨飾山 1963m (長野県小谷村、新潟県糸魚川市)

山行報告 <<大宮岳稜会>>

日時:令和5年(2023年)10月22日(日)日帰り【個人】提出者>久保

メンバー:L>久保 男・1名 女・0名 合計1名

行程:10月21日(土)車 自宅⇒桶川加納IC⇒⇒雨飾高原キャンプ場

駐車場 前泊:雨飾高原キャンプ場

歩き 10月22日(日)5:45 登山口出発(1150m)→7:15 荒菅沢 7:25→→8:45 笹平 9:00→→9:25 雨飾山(1,963m)9:50→→10:00 笹平 10:25→→11:20 荒菅沢 11:25→13:05 雨飾高原キャンプ場
行動時間 7時間 20分



車 14:00 雨飾キャンプ場⇒⇒20:00 自宅着

装備:ツエルト、ヘッドランプ、雨具、防寒着、帽子、手袋、ストック、コンパス、地図、非常食、スマホ、行動食1、モバイルバッテリー、水

特記:

■雨飾山高原キャンプ場 長野県北安曇郡小谷村中土 18926-1 TEL0261-85-1045

●小谷温泉山田旅館 日帰り入浴 10-15時 700円

■道の駅小谷 深山の湯 700円 11:00~20:00(500円以上の食事をすれば半額)

感想:10月20日~22日で青森での山行を計画していたが、荒天予報のため、ネットで天気も良く、紅葉がきれいな雨飾山に変更。

21日(土)は雨の予報だったが、11時には小谷村に到着し、道の駅小谷で食事と買物をし、鎌池のトレッキングコース、小谷温泉山田旅館の外湯に入った後、キャンプ場へ。天気は良くなかったが、紅葉はとてもきれいだった。キャンプ場に到着したときには雨は雪に変わっており、いつ頃雪はいつ止むのか、どのくらい積もっているか等、雪が TENT をたたき音で何度も目を覚まし、心配しながら寝ていたが、朝起きたときには止んでいた。

22日(日)天気は晴れ。登山を開始すると樹木の枝葉は昨日とは違って変わって雪景色。登って行くにつれて雪の量が徐々に増えてくる。荒菅沢手前からみた布団菱は真っ白。荒菅沢で休憩中チェーンアイゼンを装着する人も多く、横目で見ながら、持ってこなかったことを後悔する。地図を見ると急坂部分もあるので、登れるところまで行ってダメならば、引き返そうと思いながら登る。急坂を登り切ると雪化粧した笹平と雨飾山が見えてきた。山頂手間の急坂は登りと降りる人で渋滞し、山頂付近も混雑。登り切った山頂からは360度景色を見渡せ、最高の景色。北アルプスも白くなっており、雪と紅葉のコントラストを楽しんだ。山頂付近は広く無い上に人が多く、長い休憩はあきらめ、下山を開始。帰りの登山道は最初雪だったが、多くの登山者に踏まれ、太陽にも溶かされ途中から、シャーベットになり、水たまりとなり、大分ぐちゃついていたが、木々は枝葉の雪が落ちて、紅葉を楽しみながら下山した。キャンプ場に到着後、テントを撤収。帰りに路駐している車を見て、第一、第二駐車場共に入りきれない車があったこと事を知る。途中の立ち寄り湯に入り、高速のSAで食事をし、帰路についた。



【雨飾山山行写真】

1 枚目

10月21日(土)

- ① 鎌池トレッキングコースで
- ② 同上
- ③ 雨飾山高原キャンプ場
から天狗原山と第一駐車場

10月22日(日)

- ④ 登山開始時
- ⑤ 下山時ブナ平付近

2 枚目

- ⑥ 笹平から雨飾山を見る
- ⑦ 雨飾山女神の横顔
- ⑧ 荒菅沢手前から雨飾山方面
- ⑨ 荒菅沢から雨飾山方面
- ⑩ ⑧と同じ(下山時)
- ⑪ ⑨と同じ(下山時)



